神戸新聞 2014年01月22日 水曜日 面名 朝四社 １３ 24ページ

希少植物ウンラン守れ

淡路・慶野松原海岸の絶滅危惧種

絶滅の恐れがある海浜植物ウンランを守る取り組みが、淡路島の慶野松原海岸（南あわじ市松帆）で進んでいる。兵庫県内の瀬戸内海沿岸では唯一のウンラン自生地だ。一時は消滅寸前となったが、三田市の「人と自然の博物館」、姫路市の大阪ガス姫路製造所が〝緊急避難〟させた株の増殖に成功。このほど海岸に植え戻した。（長尾亮太）

8～10月ごろに咲くウンランの花（兵庫県立大学提供）

研究者ら 増殖に成功、植え戻し

同博物館によると、ウンランは本州や北海道、四国の海岸の砂地に生えるゴマノハグサ科の多年草。瀬戸内海沿岸の自生地は数カ所しかなく、兵庫県のレッドデータブックでAランクの絶滅危惧種に指定される。

慶野松原海岸は約2・5㌔にわたって約5万本の松が生え、白砂青松で知られる景勝地。兵庫県立大学の藤原道郎教授によると、2006年ごろ、ウンランは小規模な群生が数カ所しか見られない状況になっていたという。

消滅の危機に備えて同年、同博物館が慶野松原海岸から苗を持ち帰って館内で栽培を開始。種子の発芽特性を把握するための試験などを重ねた。10年には一部を大阪ガス姫路製造所内のビオトープに移し、増殖を成功させた。

慶野松原海岸に苗を植え戻す作業は昨年12月下旬にあり、地元住民20人も参加。松林の一角に20本を植え、今後、苗が根付くか注意深く観察していく。

藤原教授は「よそから苗を持ってくるのではなく、地域に自生している個体を増やすことに意義がある。ウンランがたくさん見られた瀬戸内の風景を取り戻したい」と話している。

増殖させたウンランの苗を植える研究者や住民ら＝南あわじ市松帆、慶野松原海岸

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

NIEワークシート／小学校高学年～中学、高校／理科、総合、朝NIE

名前【　　】

①淡路島の慶野松原海岸（南あわじ市）で何が行われていますか。

②「ウンラン」は、どんなところに生える植物ですか。

③兵庫県立大学の藤原道郎教授が話した内容に線を引きなさい。

④この記事を読んだ感想を書きなさい。

学びポイント

あなたの住む地域にも「絶滅危惧種」とされる植物はありませんか？調べてみましょう。